

隨泉寺寺報

2002 年 11 月号 第 387 号 082-892-0217

浄土真宗本願寺派 高峯山隨泉寺

秋季永代經法座

講師 江田島町 西円寺住職

足利 法水師

講題 「私一人がためのご本願」

北朝鮮に拉致されていた人々が一時帰国で日本に帰ってきました。青春が一番楽しいときを、言葉も通じない、習慣も違う、考え方も違うところで生活させられたわけですから、24年間それぞれに大変だったでしょう。突然に何の前触れもなく、殴って袋に入れてという、暴力的に無理やりに連れて行かれたのですから、その時の恐怖は計り知れないものがあります。なんとと言う北朝鮮という国は、野蛮な国かとおもいますが、よく考えてみると、日本も60年前、同じ事をしていました。それも何十万という朝鮮半島の人を、強制連行してきて、過酷な労働を強いてきたのです。世の中で恐ろしいものは、沢山あります。幽霊や怪獣も恐ろしい。ライオンやトラも恐ろしい。しかし一番恐ろしいものは、人間という動物です。時代や環境に因れば、なにをしでかすかわからないというのが人間です。親鸞聖人は「さるべき強縁のもよほせば、いかなるふるまいもすべし」とお示しいただきました。今私達は北朝鮮はむちゃくちゃな国というけれども時代が変われば、状況が変われば、同じことをしでかしてしまうかもしれない私達です。

11月の行事予定

- 11月 8日午後 1時より・・・菊と絵画展開会式
- 11月 14日昼席午後 1時より・・・秋季門信徒講座
- 11月 14日夜席午後 7時半より・・・出張法座 荒野集会所
- 11月 15日朝席午前 10時より・・・秋季門信徒講座
- 11月 15日昼席午後 1時より・・・門信徒講座引続き門信徒会総会

門信徒会本部役員会

10月20日門信徒会本部役員会が開催されました。今隨泉寺の門信徒会は財務的に困っています。それは内容を大まかに説明すると本堂がきれいになったので本堂の火災保険を大きな物に懸け変えなければ成りません。それが年間120万円かかります。本願寺に収める宗費等が70万ぐらいかかります。それだけで年間190万です。それに対して収入のほうは会費が105万ぐらいと特別寄付が35万ぐらいで計140万ぐらいです。単純に考えても毎年50万ぐらいの赤字です。役員の方も真剣に考えていただいたのですが、なかなかいい方法が見つかりません。ある役員の方は、会員を増やす努力をしなければ成らないと発言されましたが、本筋はそのとおりです。しかし50万を増やすには100人の会員を増やさなければなりません。一年でそれだけの会員を増やすことは到底望めません。結局経費も節減して、会員を増やす努力もして、なおかつやはり会費の値上げも致し方ないのかもしれないかもしれません。また隨泉寺の門信徒会の会計年度が11月1日から翌年の10月31日となっていますので、社会的には難しいので一般社会に習って4月始の3月終いに変更したいと思えます。

門信徒会役員総会並びに会員総会案内

11月3日(日)午後3時半より上記の隨泉寺役員総会を開催いたします。今回は門信徒会の規約や会費を変更する大切な会議です。ご多用中申し訳ありませんが万障繰り合わせてご出席ください。また門信徒会会員総会を11月15日 午後の席が終了次第開催いたします。誘い合わせてご参加ください。

菊と絵画展のご案内

11月8日(金)午後1時より菊と絵画展を開催いたします。2年前の住職継職法要の時、門信徒の皆さんが、丹精こめて作られた菊の花を、庭や山門まへの石段に飾っていただきました。大変好評で、法要に来てくださった沢山の方々が楽しんでいただきました。今回も門信徒の皆さんで菊を作っておられる方々にご協力をしていただき、同時にこの近くで絵画を楽しんでおられる方々の作品を展示しています。芸術の秋であり、文化の秋です。堪能していただきたいと思えます。8日の開会式では「菊作りとそのこころ」といった菊を作る苦労話を井原の浜野博寿さんに、また「描く視点」といったものを椿谷通俊さんにお話していただきます。



おじいちゃんへ

すごいうれしい報告があるよ。9月27日に免許とったよ。安全運転しよう
けん安心してね。今度免許証見せに行くけん待ってね。(ちょっと顔がひき
つとるけど(笑))

免許とりに行った所の合宿でね、いっぱい友達できたんじゃあ。あい結構ひと
みしりするけん、どうなるんじゃろって不安だったんだけど余裕だったよ よ
かったよかった!!! でもいろんな県から来てるから最後のお別れはさみし
かったけど連絡とってるし楽しいよ。車はねライフの黒にする事にしたん
じゃあ。女の子らしいの乗らんとね。おじいちゃんの家近くのせまい道がこ
わいかも。。対向車きたら頭パニックになりそうよね。気を付けていくけんね

今ねえ髪の手編みこみしちよるんよ!!!きれいなんだって
おばあちゃん見とるけん今度聞いてみて似合っとたか。なんかねえ合宿でいい詞
を見つけたんよねえ。

* 詞 *

つまずいたり、転んだりしたおかげで物事を深く考えるようになりました。
あやまちや失敗をくり返したおかげで少しずつだが人のやることを暖かい目で
見られるようになりました。何回も追いつめられたおかげで、人間としての自
分の弱さとだらしなさを、いやといゆうほど知りました。だまされたり裏切ら
れたりしたおかげで、馬鹿正直で親切な人間の暖かさも知りました。そして、、
身近な人の死に逢うたびに、人の命のはかなさを、今ここに生きている事の尊
さを、骨身にしみて味わいました。人の命の尊さを骨身にして味わったおかげ
で人の命を、本当に大切にす本物の人間に、裸で逢う事ができました。だから
私の周りにはいる人達は、みんなよい人ばかりなんです。

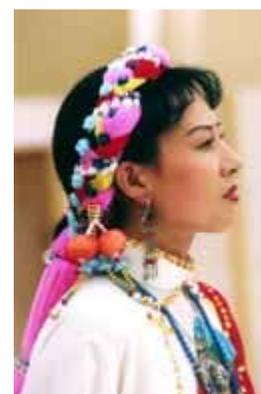
よくないこの詞??すごい気に入ってさあ全部書きうつしたって。自分と一緒
にいてくれる友達を大切にす、家族を大切にす、みんな仲良く協力してい
かんとね またいろいろ悩みがあったら、相談するけん、話を聞いてね バンバン
話すけん覚悟してちょ 大好きだよおじいちゃん CHU

愛より

この手紙は上平原第二の中本清三さんの西条におられるお孫さんが、百ヶ日
のときにお参りして、仏前にお供えしてあったものです。おじいちゃんの代わり
に読ませていただきました。

『ハスの花にのった音楽の神様』

バイマヤンジンさんというチベット出身のオペラ歌手の、話を聞くチャンス
を得ました。バイマヤンジンというのは『ハスの花にのった音楽の神様』の意
味だそうです。



7歳の時からチベット民謡と舞踊を始め、中国国立四川音楽
大学声楽部でチベット人初の本科生として西洋オペラを専攻
し、縁あって日本人と結婚されて広島のアジア大会にもこ
られたそうです。

チベットは標高の平均が4200mにも達し、気候が大変厳しい
ところですよ。お寺にお参りしようにも交通手段がないため、
お年寄りでも歩いて山を登っていかなくてははいけないそう
です。だから、お寺に着いたときにはとてもありがたい気持ち
で皆涙が出るそうです。

また、チベットの人の命に対する考え方には、命の大きさの概念はないそう
です。つまり、人間と他の生き物は同じ一つの命であり、どんな命でも本当に大切
にされます。それは、仏教の輪廻の思想が強く影響しているそうです。自分は今、
人間として命をいただいているが、前世は、もしくは後世は虫かもしれない、だ
からどんな命も大切にされるそうです。空気が薄くて日本に来ると空気が沢山あ
るから嬉しいとか、チベットではほとんどの人がヤギや牛を飼って遊牧民です
から、電気もなく、水道もありません。またひとところに長く生活をしないので
教育が出来ないそうです。だから彼女はチベットに学校を建てています。今五つ

の小学校を建てたそうです。学校があるのが当たり前、また蛇
口をひねると水が出たり、スイッチを回すと明かりがついたり、
当たり前と思っていたものも、彼女にとってはとても大切な
ことなのです。私達日本人はそれを感謝したり、嬉しく思ったり
しません。便利とか、快適ということでどんどん新しい電化製
品や科学技術のみ追求してきましたが、ひょっとすると大切な
ものを見失ってきたのかもしれないですね。それは命の大切さ
や、親や自然といったもののご恩ということかもしれない。

最後にチベット民謡を2曲と皆さんがよくご存知の「ふるさと」「あかとんぼ」
をアカペラで(マイクや伴奏なしで)歌っていただきました。心に染み入りました。

